

2015シーズンは
36都市で58大会を開催!
全国規模の大学生フットサル大会!!

AIDEM CUPは、各地域から勝ち上がっていく3段式の大会です。



詳細&大会レポートはHPへ!

アイデムカップ Search



<http://www.a-stadium.com/aidemcup/>

Twitter ▶ @a_stadium

Facebook ▶ facebook.com/aidemcup

[AIDEM CUP]とは...誰もが気軽に参加できるフットサルを通じて、大学生が交流できる場をつくりたい。そんな想いから、2012年にスタートした大会です。



FINAL

各セントラル優勝チームのみに
出場権が与えられる全国大会

セントラル

地区予選を突破したチームによる地域決勝大会
(北海道・東北・関東・東海・北信越・関西・中四国・九州・沖縄)

地区予選 全国各地で開催

2015シーズン前半終了 各地区の激戦つづく...



大会レポート EHIME SAPPORO KUMAMOTO KAGOSHIMA HAMAMATSU

6月6日(土) 愛媛大会

フットサル部 vs サッカー部 それぞれのプライドを賭けて



6月6日(土)『アイデムカップ2015 フットサル大会 in 愛媛』が、ジョイグリーン(愛媛県東温市)にて開催された。今シーズン初となる四国地域での地区大会に、12チームが参加。温暖な気候の愛媛らしく、穏やかな雰囲気で開催された今大会だが、予選は拮抗した戦いが続き、ゴールが入るたびに会場は歓声に包まれた。また、「フリーガークリニック」では、学生たちがプロからの教えを自分達の試合に活かそうと真剣に指導を受けていた。

決勝戦は「愛媛大学 フットサル部」と「愛媛大学 サッカー部」という、図らずも同大学の体育会同士のプライドを賭けた対決に。持ち前の運動量とフィジカルで挑む「愛媛大学 サッカー部」に対して、高度なテクニックとパスワークで「愛媛大学 フットサル部」がゲームを支配し、結果は2-0。「愛媛大学 フットサル部」が自らのフィールドであることを証明する結果となり、中四国セントラルに楽しみなチームがまた名乗りをあげた。

●優勝チーム 愛媛大学 フットサル部 井上 元輝

今日は周りの人が支えてくれたおかげで優勝できました! 本当に最高です!! 全員1年生だからこそその「団結力」や「仲の良さ」を発揮し、優勝することができました。決勝戦は、「愛媛大学 サッカー部」との試合で、「フットサル部」として負けられないと思い、本当に熱い試合になりました! 相手はさすが運動量があり、最初は緊張しましたが、前半無失点で終わられたので、後半は落ち着いて試合を運べました。勝利できて、とても嬉しいです。アイデムカップは初めての参加でしたが、本当に楽しかったです。中四国セントラルに向けて、練習を増やしてもらえよう先輩にお願いして、また優勝できるように頑張りたいと思います!!



6月13日(土) 札幌大会

北の大地で痛感した一点の重み、一瞬の重み



6月13日(土)『アイデムカップ2015 フットサル大会 in 札幌』が、サッポロ・イーワン・スタジアム(北海道札幌市)にて開催された。

昨年度の北海道・東北セントラルでも上位を席捲し、実力を示した札幌勢。外の気温はまだまだ低いものの、選手達の熱気溢れるプレーが続き、会場は大盛り上がりとなった。また、「フリーガークリニック」でも、フットサルにおける基本的且つ実戦に役立つ戦術の指導を受ける、選手達の真剣な姿が目立った。

決勝戦は「北海道大学 MOS」と「北海学園大学 Garcons murs」というアイデムカップ初出場同士の対決に。

試合は互いに巧みなチームワークと気迫溢れるプレーの応酬となり、どちらも譲らない接戦を繰り広げたが、最後は貴重な1点を奪った「北海学園大学 Garcons murs」がリードを守り切り、1-0で試合終了。札幌No.1の名譽を背負い、北海道・東北セントラルへ挑む。

●優勝チーム 北海学園大学 Garcons murs 井上 聖斗

今日は皆が楽しめる雰囲気と審判のしっかりとしたジャッジのおかげで、とても良い環境のもとフットサルができました。決勝トーナメントで当たった同じ北海学園大学同士の試合は、プライドがぶつかり合う戦いとなったのでとても印象に残っています。僕たちのチームは、フットサル経験者が2人しかいないのですが、大会でも結果を残せるチームにまで成長しました。今日も正直、メンバーの半分が寝坊をするというハプニングもあり、まさか優勝するとは思っていませんでした...が、チーム力で優勝できました。応援ありがとうございました! 次回の北海道・東北セントラルに向けて、チームとして更に上を目指して日々努力をしていきたいと思っています。目指すは名古屋!!



大接戦の末の明暗



6月20日(土)『アイデムカップ 2015 フットサル大会 in 熊本』が、カベッサ熊本 須屋スタジアム(熊本県合志市)にて開催された。梅雨とは思えぬ好天に恵まれた中、九州セントラル出場を目指す12チームが集結。会場の屋内コートは、予選や「フリーガークリニック」で活気に溢れ、時間の経過とともに

益々熱気を帯びて進行していった。そんな中、決勝に駒を進めたのは「beargrund」と『熊本大学 アシザル』。試合は前半早々から動きを見せ、まずは「beargrund」が先制するも、直後に『熊本大学 アシザル』が追いつく。その後も、めまぐるしく攻守が入り替わるシーソーゲームが続き、会場は興奮の渦へ。そして試合終了間際、「beargrund」が決勝弾を叩き込み、3-2で熊本大会覇者の称号を勝ち取った。それぞれの良さを存分に発揮していた今大会は、見応え十分の好試合であった。両チームとも熊本フットサル界の代表として、九州セントラルでも上位進出を狙って欲しい。

●優勝チーム beargrund 谷本 雄一郎

今の気分は最高です！今日の勝因は、やはり「絆」ですね。チームメイトはもちろん、サポーターや両親、高校の恩師にも感謝したいです(笑)。周囲の声援のおかげで、試合終盤でも足が動きまわりました。今日のMVPは平山崇君ですね。また、今回は手ごわい相手も多かったのですが、確実に勝利を積み重ねたことで、自信に繋がっていきました。僕たちのチームは、熊本学園大学付属高校サッカー部 OB が再結集したメンバーで構成されています。この調子で九州セントラルももちろん、優勝目指して頑張ります。まずは資金調達からですかね(笑)。



ファイナリストを撃破 初出場チーム躍進！



6月21日(日)『アイデムカップ 2015 フットサル大会 in 鹿児島』が、フットサルポイント鹿児島(鹿児島県鹿児島市)にて開催された。初開催となるこの大会には、粒ぞろいの8チームが参加。前日までの雨も止み、晴れ渡った空の下、初代王者の座を懸けて激闘を繰り広げた。決勝戦は、『鹿児島大学 Zee』と『九州共立大学 K.K.D MEGA MAX』。鹿児島県リーグにも所属する強豪『鹿児島大学 Zee』に対し、福岡から遠征参加の『九州共立大学 K.K.D MEGA MAX』は、昨年九州代表としてFINAL 出場を果たした先輩たちの偉業を引き継ぐべく、果敢に挑む。互いに持ち味を発揮しながらも、両チームともに要所を押さえ、ゴールを奪えない拮抗した展開のまま試合は延長戦に突入した。このままPK戦かと思われた延長3分、『鹿児島大学 Zee』のキャプテン #9 黒木が値千金のゴールを決め、1-0 で試合終了。鹿児島大会初代王者の栄冠をキャプテン自らが手繰り寄せ、九州セントラルでの躍進を見据えた。

●優勝チーム 鹿児島大学 Zee 黒木 久幸

鹿児島大会の初代王者になれたのは嬉しいです。でも疲れました！まだあまり実感はないのですが、これからアイデムカップが鹿児島で開催される限り、ずっと優勝し続けられるように頑張ります！今日のMVPは自分です。言っちゃいますけど、得点力がウリの僕、黒木久幸ですね(笑)。決勝戦でも決勝点を決めたので当然でしょう！九州セントラルまで少し時間がありますので、優勝してFINALへ進出できるように日々精進します。特に守備に磨きをかけ、セントラルでも1失点もしないようなチームにして臨みたいと思います。



激戦区ならではのPK 決着



6月27日(土)『アイデムカップ 2015 フットサル大会 in 浜松』が、全天候型施設フットボールコミュニティ浜松(静岡県浜松市)にて開催された。東海・北信越セントラル出場権を懸けた今大会は、テレビ取材やレッドブルガールも会場入りし、大いに盛り上がった。また、「フリーガークリニック」でも、地元フリーリーグ、アグレミーナ浜松の石野選手・田中選手から、基本的且つ実践に役立つ戦術の指導を受ける選手達の真剣な姿が目立った。決勝戦は『静岡大学 ピクミン』と『静岡県立大学 Pesca Peito』。さすがは決勝まで勝ち抜いてきた両チーム。どちらも固い守りで失点を許さず、試合は延長戦へと突入した。延長戦では、『静岡県立大学 Pesca Peito』が先制。そのまま決着かと思われたが、最後まであきらめない『静岡大学 ピクミン』が強烈なFKを叩き込む。結局決着はつかず、勝敗は運命のPK戦へ。劇的な同点弾による勢いを活かした『静岡大学 ピクミン』が、そのままPK戦も制し、浜松大会初制覇を成し遂げた。

●優勝チーム 静岡大学 ピクミン 牧田 圭太

優勝を目標に出場していましたが、まさか本当に優勝できるとは思っていませんでした。とても嬉しいです。チーム名の由来は、僕がゲームのピクミンにはまっていたので、そのままチーム名にしてみました(笑)。今日のキーマンは、得点をたくさん取ってくれた近藤啓太君です。彼はチームのムードメーカーでもあり、大きな身体から繰り出されるパワーが魅力です。加入3ヵ月ながら優勝に大きく貢献してくれたと思っています。東海・北信越セントラルに出場することになったからには、もちろん優勝を目指して頑張ります！！

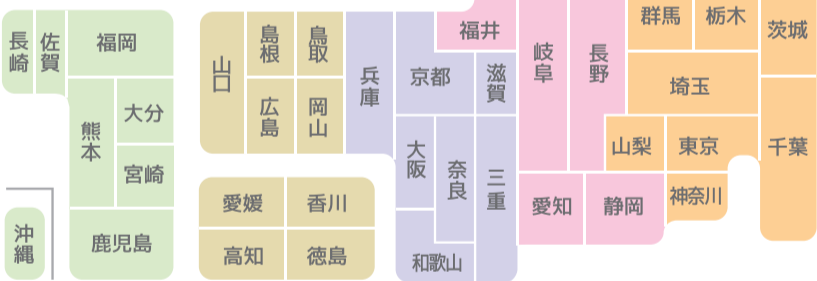


最後に笑うチームは!? FINALへの道

2015シーズンFINALへの進出をすでに決めている『明治大学 コスタ・リカ』と『関西学院大学 Grande』。9月、10月のセントラルが全国への道に続きます。今後の大会に大注目なアイデムカップ!!



FINAL 12.12 sat TEVA OCEAN ARENA



教えて!フリーガー

毎回好評のフリーガークリニックと相談ブース。参加者の誰もが強くなりたい一心で、一生懸命な姿を見せてくれる人気コーナーです。6月の講師は【バルドラール浦安/中島選手、深津選手、藤原選手】【エスボラダ北海道/鈴木選手、菅野監督(サテライトチーム)】【アグレミーナ浜松/石野選手、田中選手】【元シュライカー大阪/片山さん】【元アグレミーナ浜松/江藤さん】。豪華キャストで展開した今回、フットサルの奥深さと面白さを改めて感じる事ができました。特にクリニックでは、戦術としてのセットプレーや2人対2人での突破からシュートなど、実践を重視した内容で参加チームの戦力アップに繋がるトレーニングが行われました。



中四国セントラル 9.22 tue Who is The Winner?	九州セントラル 9.23 wed Who is The Winner?	関東セントラル(秋) 10.3 sat Who is The Winner?
東海・北信越セントラル 10.12 mon Who is The Winner?	北海道・東北セントラル 10.24 sat Who is The Winner?	関西セントラル(秋) 10.31 sat Who is The Winner?



TV&RADIO

テレビ・ラジオの取材を受けました!

6月27日の浜松大会にメディア取材が入り、その日の夕方と夜のニュースで、2回にわたり大会の様子が放送されました。また、前日の26日には静岡のFMラジオに弊社スタッフの山本が生出演!! アイデムカップの紹介と浜松大会の告知をFM電波に乗せてパッチリPRしました。メディアに取り上げてもらえるのはとても嬉しいです。

中村明宏の VIVA!じもと



6月のアイデムカップは愛媛、札幌、熊本、鹿児島、浜松の5地区で開催されました。その中でも、今回初開催の鹿児島では色々感動したことがあったので、紹介させていただきます。まずはなんといっても鹿児島名物「しろくま」!! 今までコンビニのしろくましか食べたことがなかったのですが、鹿児島駅で発見し思わず食べてしまいました。すると、コンビニのそれとはまるで別物。フカフカの雪を食べる食感と「えっ!!」と驚くようなトッピング。そしてボリューム感満点と三拍子揃ったしろくまは、もはやカキ氷のカテゴリーを超えていました。感動!!
そして、もう一つの感動は大会中に目にした出来事。応援に来ていた父兄にキチッと整列して挨拶するチームがありました。過去にも父兄が応援に来ているケースは多々ありましたが、応援に対してここまでしっかりと御礼をするチームを見たのは初めてでした。このような「サポーターを大切にしているチーム」は素敵ですね。感動!!
最近、Foot Soul 読者の学生さんから「もっとジモトのネタを紹介して欲しい!」と、嬉しいリクエストがあります。時間的に観光する余裕がないのですが、せめて名産・特産物、それも観光名産ではなく、ジモトの学生さんが愛してやまないその地域ならではのモノを紹介したいと思います。皆さんオススメの「ジモト感いっぱい何か」を是非教えてください!

アイデムカップ公式ホームページ



イーアイデム
バイト探しは **イーアイデム** で検索

JOBPASS 新卒
就活は **ジョブパス** で検索

AIDEM 株式会社アイデム 事業内容: 総合人材サービス業(求人事業/新卒事業/教育企画/労働市場調査)
〒160-0022 東京都新宿区新宿1-4-10 <http://www.aidem.co.jp/>
お問合せ: アイデムカップ運営チーム 中村、山本 TEL:03-5269-7045(平日:午前9時~午後5時)
○主催: 株式会社アイデム ○運営・協力: 株式会社ソル・メディア、スポーツマネジメント株式会社
○フットサルクリニック運営・協力: RAD Futsal Project ○後援: 公益社団法人 日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)

AIDEM
TOP PARTNER
アイデムは、Jリーグを応援しています。